

平成26年3月期  
決算説明資料

YOSHITAKE 

JASDAQ

Listed Company 6488



# 平成26年3月期 決算概要

# 平成26年3月期の総括



国内経済は安倍政権発足後に打ち出された積極的な金融緩和策や、海外経済の持ち直しなどにより輸出主導による企業収益の改善がもたらされ、株価上昇に伴う資産効果や消費マインドの改善から国内需要も回復基調へと推移いたしました。

また、年度後半においては消費税率引き上げ前の駆け込み需要も加わり内需は活発化しましたものの、輸出の伸び悩みや、消費税増税後の反動等、今後の先行きについては不透明性の高いものとなっております。

一昨年度のタイ国の洪水により被災した連結子会社ヨシタケ・ワークス・タイランド株式会社は、新工場への完全移転を果たし、被災以前の生産能力を上回る新たな一貫生産体制を構築しております。また、東南アジアをはじめとする新興国を中心とした輸出の増加など、経営環境は改善を続けております。

当社グループは一丸となり、引き続き積極的な提案営業を展開いたしました結果、連結売上高は60億35百万円となり、前期に比べ2.1%の増加となりました。

損益面では、営業利益は1億7百万円(前期は営業損失94百万円)を計上しましたものの、経常利益は4億7百万円(前期比33.2%減)、当期純利益は2億28百万円(前期比56.3%減)となりました。

1. 前期後半からのパーツ安により、ヨシタケ・ワークス・タイランドの為替差益が前期に比べ減少
2. 米国関連会社の減益に伴う、持分法による投資利益の減少

# 平成26年3月期の連結貸借対照表



(単位: 千円)

	前期	今期	増減額
流動資産	5,528,123	4,977,070	△ 551,052
有形固定資産	3,241,683	3,736,423	494,739
無形固定資産	28,456	27,195	△ 1,260
投資その他資産	2,073,051	2,255,059	182,008
固定資産	5,343,191	6,018,678	675,487
資産合計	10,871,314	10,995,749	124,434
流動負債	1,321,731	1,312,992	△ 8,739
固定負債	792,062	767,669	△ 24,392
負債合計	2,113,794	2,080,661	△ 33,132
純資産合計	8,757,519	8,915,087	157,567
負債純資産合計	10,871,314	10,995,749	124,434

# 連結貸借対照表主な変動要因



## 流動資産の減少

有形固定資産取得に係る現預金の減少

## 有形固定資産の増加

ヨシタケ・ワークス・タイランドの新工場建設に係る設備投資



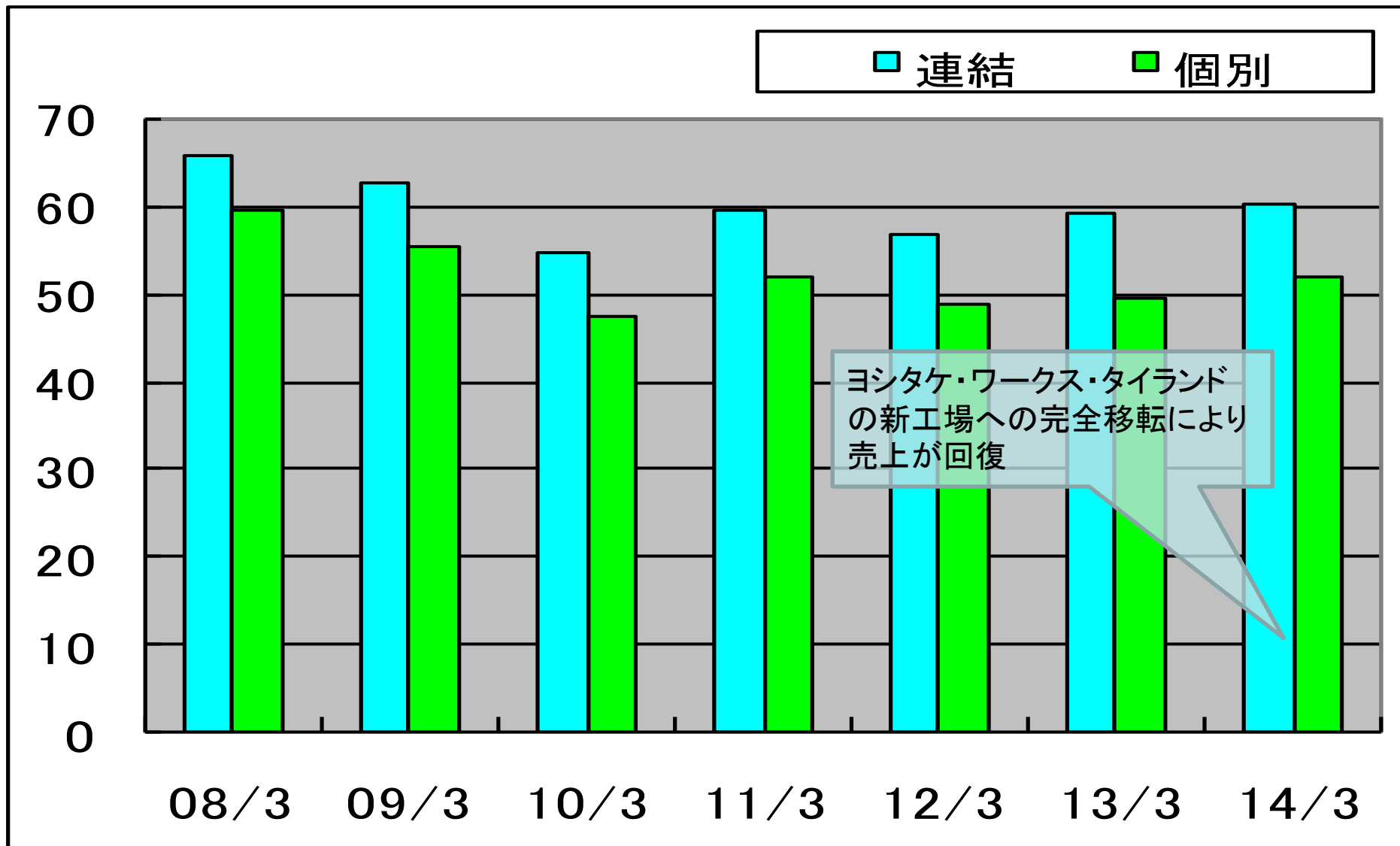
# 平成26年3月期の連結損益計算書



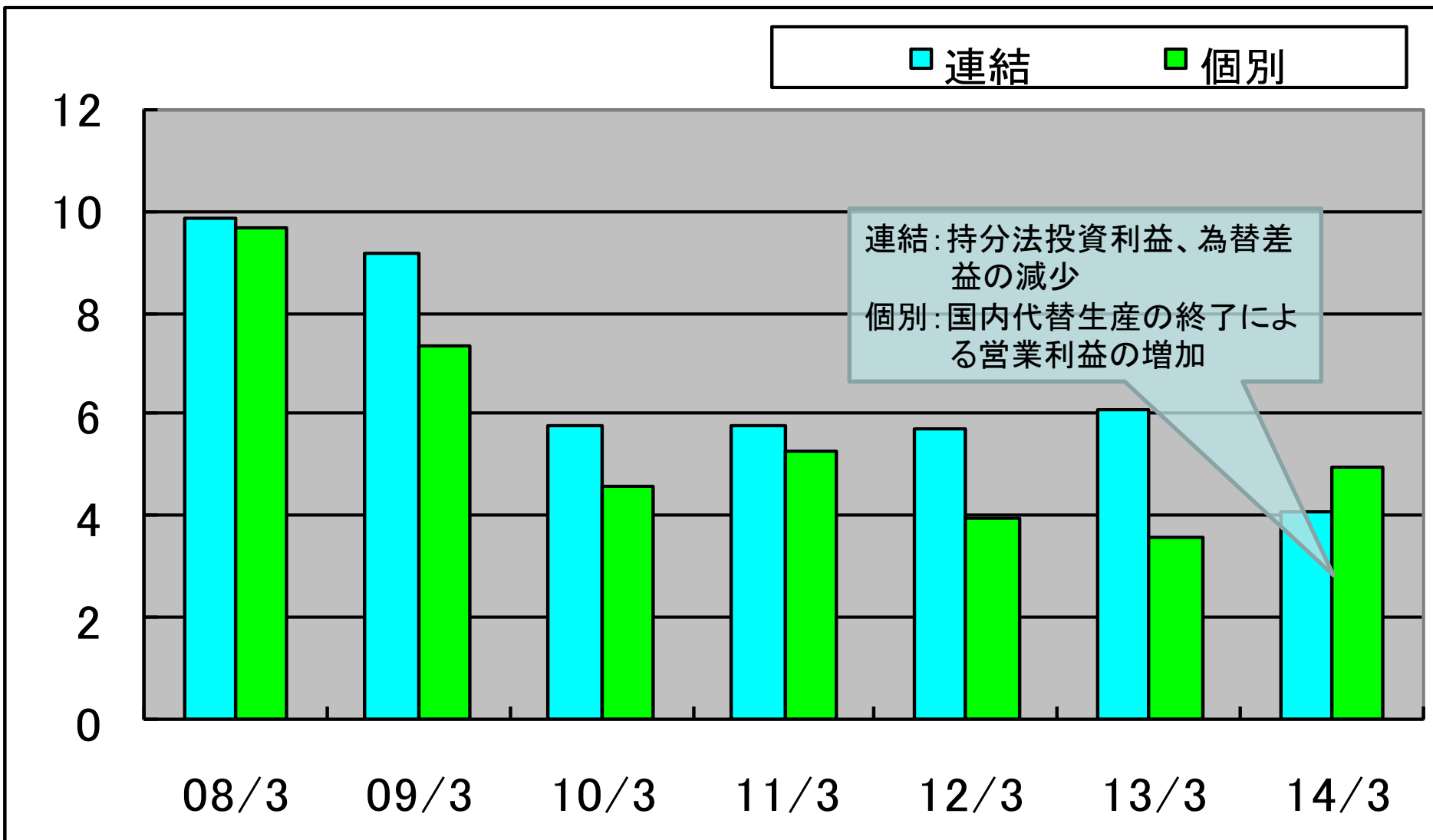
Born to save energy<sup>™</sup>  
(単位:千円)

	前期	今期	増減額
売上高	5,913,584	6,035,109	121,525
売上原価	3,906,839	3,831,543	△ 75,296
売上総利益	2,006,744	2,203,566	196,821
販売費及び一般管理費	2,101,224	2,095,652	△ 5,572
営業利益	△ 94,480	107,914	202,394
営業外収益合計	732,344	324,541	△ 407,803
営業外費用合計	27,086	24,569	△ 2,517
経常利益	610,777	407,885	△ 202,891
特別利益合計	89,516	-	△ 89,516
特別損失合計	27,194	-	△ 27,194
税金等調整前当期純利益	673,098	407,885	△ 265,213
法人税、住民税及び事業税	163,223	190,520	27,296
法人税等調整額	△ 12,698	△ 11,104	1,594
当期純利益	522,573	228,469	△ 294,104

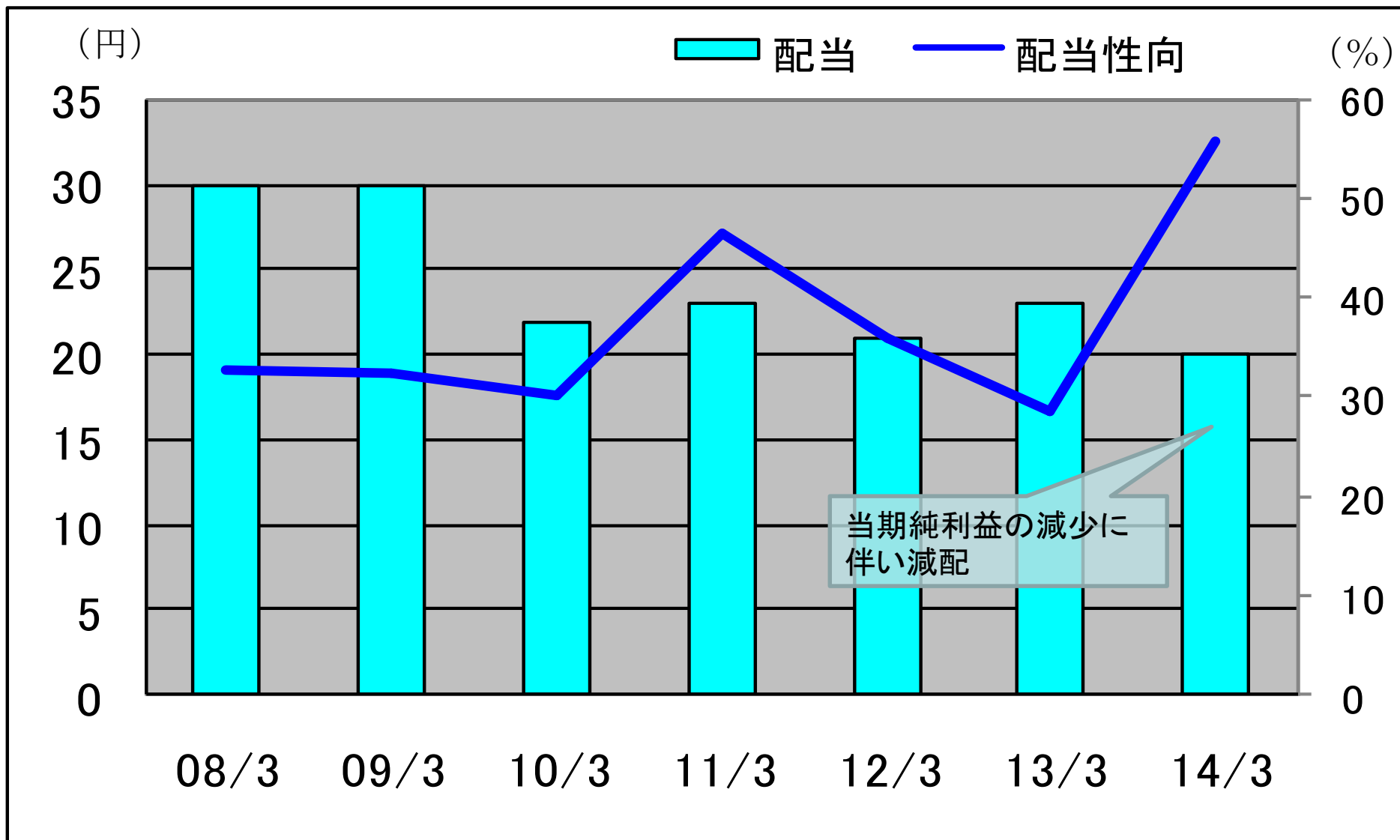
# 売上高の推移



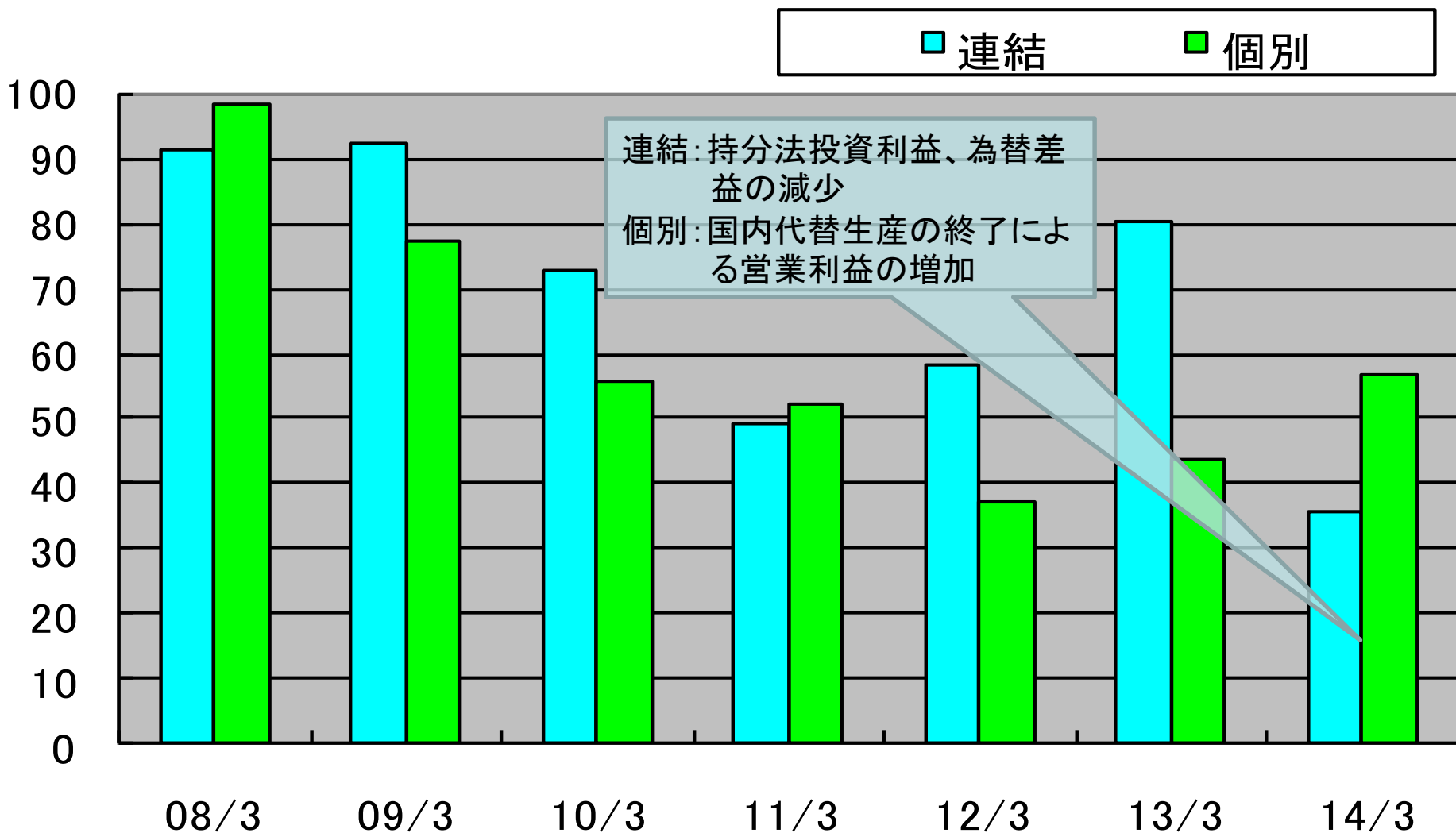
# 経常利益の推移



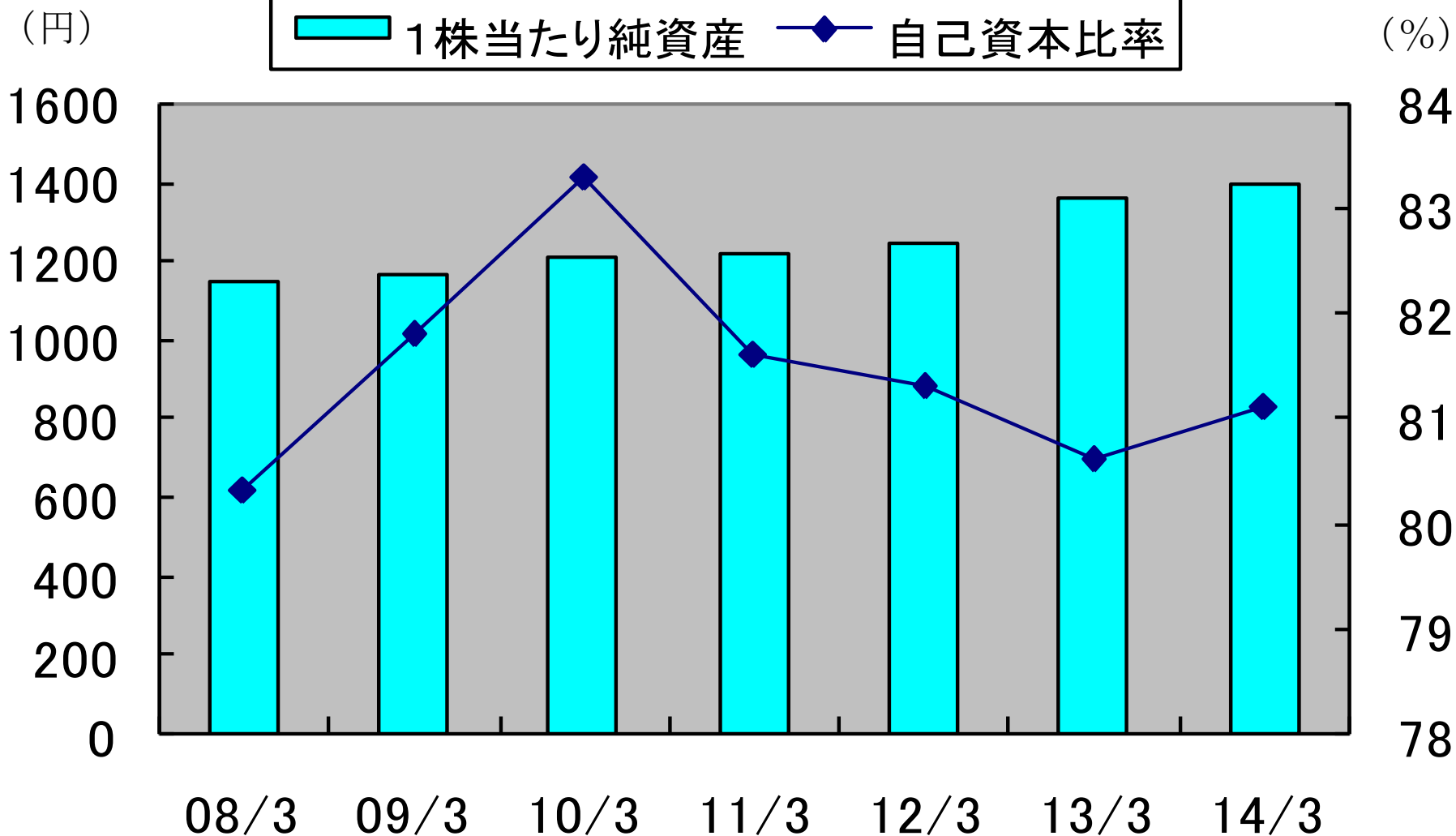
# 1株当たり配当の推移



# 1株当たりの当期純利益の推移



# 1株当たり純資産(連結)の推移



# 関係会社の業績は好調です。



洪水により被災しましたYoshitake Works (Thailand) Ltd. (ヨシタケ・ワークス・タイランド)は、新工場への完全移転を果たし、被災以前の生産能力を上回る新たな一貫生産体制を構築しておりますが、今期も復旧、復興のため大きな負担を余儀なくされました。その他の子会社、持分法適用会社(関連会社)は業績好調です。

Yoshitake Works (Thailand) Ltd.	100%所有	(タイ国における製造子会社:各種バルブ製造)
カワキ計測工業株式会社	100%所有	(日本における製造子会社:流量計の製造)
宏洋サンテック株式会社	100%所有	(日本における販売子会社:ドイツGEMU社製品の販売)
ヨシタケアームストロング株式会社	50%所有	(日本における販売関連会社:米国アームストロング社製品の販売)
Armstrong Yoshitake, Inc.	50%所有	(米国における販売関連会社:当社製品の販売)
Everlasting Valve Company, Inc.	50%所有	(米国における製造関連会社:特殊バルブの製造)



# 平成27年3月期 業績予想



# 平成27年3月期業績予想



(単位:千円)

	今期	来期予想	増減額
売上高	6,035,109	6,350,000	314,891
営業利益	107,914	230,000	122,086
経常利益	407,885	480,000	72,115
税金等調整前当期純利益	407,885	640,000	232,115
当期純利益	228,469	350,000	121,531

# 平成27年3月期業績予想の概要



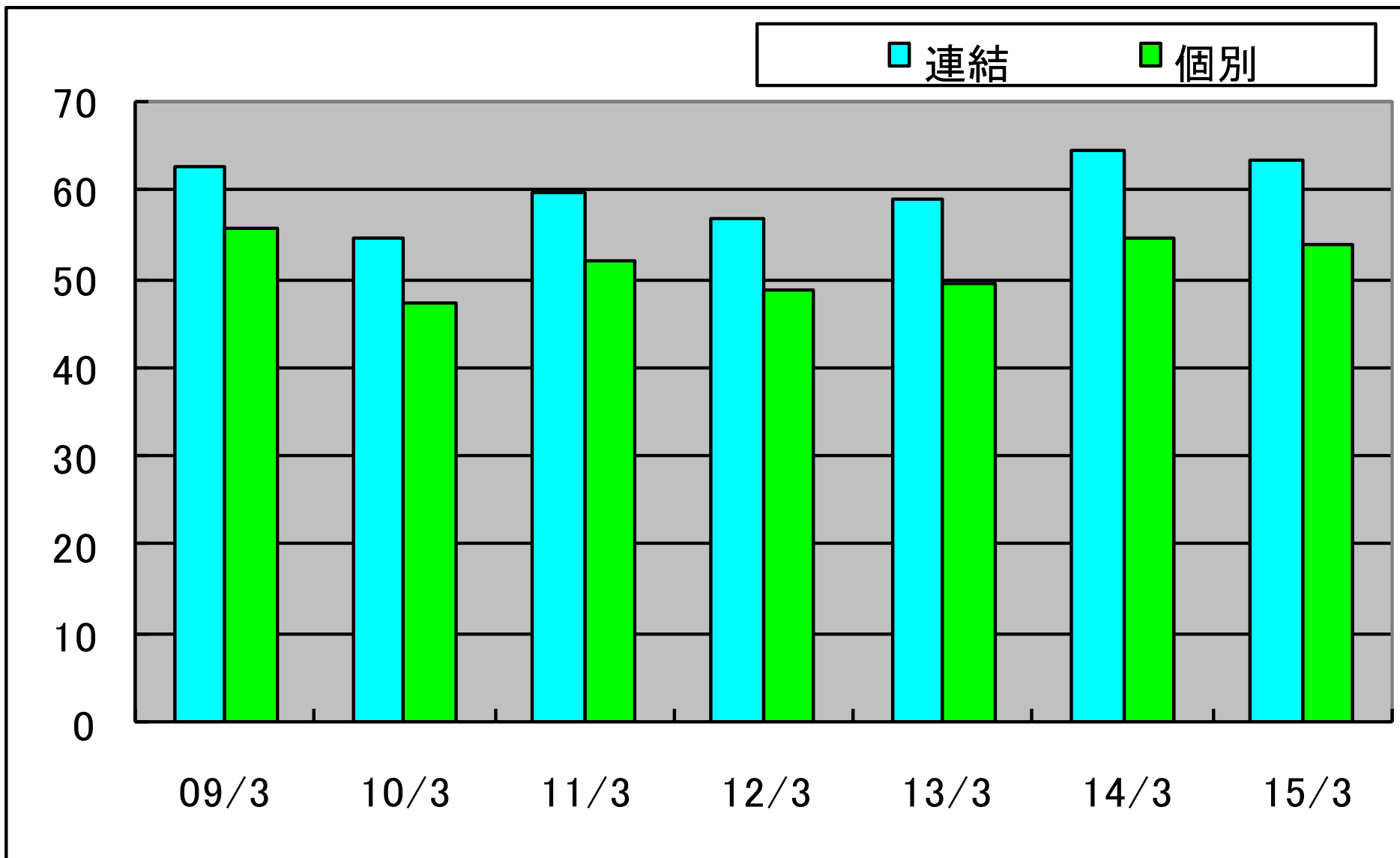
## 連結売上高:

国内景気は消費税率の上昇による影響など懸念がありますが回復基調が持続すると見られ、海外においても新興国を中心として堅調に推移すると思われる中、製品開発と販売体制が一体となったより高度な販売活動へシフトすることなどにより収益構造が徐々に改善すると見込まれ、連結売上高は63億50百万円(当期比5.2%増)を予想しております。

## 損益:

エネルギー価格の高騰、素材価格の上昇への懸念などがあるものの、当社グループ一丸となって生産活動全体の合理化とコストダウンに取り組む所存です。

# 売上高の推移



# 対処すべき課題



継続的な成長を目指して次のような課題に取り組み、経営の効率化と業績の向上に努めてまいります。

1. グループ全体での視点による生産活動全体の合理化とコストダウン
2. より一層の海外生産や海外調達および生産性の改善
3. 開発と販売が一体となったより高度な販売活動
4. マーケット別の組織再編による販売活動の専門化と責任の明確化
5. 生産活動の合理化を進展するためのスキル高度化

# 配当政策

当社は「株主に対する配当額の決定は最重要政策のひとつ」と考えており、基本的には利益に対応して配当性向30%以上を目標に配当額を決定する方針です。

当期の配当予想は、業績予想の結果を勘案し、前期に比べて1株当たり1円増配し21円とさせていただきました。

# 企業理念



## フェア ビジネス

### Y's a Business of Fair Endeavor

当社が掲げる企業理念は「フェアビジネス」。

いつでも、どんな時にも、誰に対しても常にフェアに行動します。

そして、コーポレートガバナンスやコンプライアンスはもとより、誠実なプロポーザル&ソリューションをお客様に提供することも、私たちが考えるフェアビジネスの条件です。



**本資料で記述されている将来の当社業績に関する見通しは、現時点で入手可能な情報を基に当社が判断した予想です。従いまして、様々な要因の変化により、実際の業績は記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをお含みおき下さい。**